

院内設備



食堂（管理棟1階）

平日
7:30 ~ 18:00



コンビニエンスストア（管理棟1階）

営業時間
8:00 ~ 21:00



コーヒーショップ（本館1階）

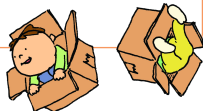
平日
7:30 ~ 19:00
土日祝
10:00 ~ 17:00



アメニティ

本館には、少しでも温かく、うるおいのある療養環境をめざし、多くの方々の協力により、たくさんの方々のネットワークが展開されています。
病棟学習室・プレイルーム、外来プレイコーナーには、学習教材、遊具、家具などが寄附により整備されています。

- 授乳コーナー・通路のステンドグラス
- 外來待合のオリジナルデザインのベンチ
- 祈りの部屋のレリーフ、ステンドグラス
- 外來図書室
- 病棟、外来通路のアート
- 壁面・吹き抜けの動物ピース、モビールなど
- 屋上庭園



そのほか支援体制

患者・家族滞在施設「リラのいえ」

「リラのいえ」は、患者さんとご家族のための宿泊滞在施設です。経済的な負担を減らし、精神的な支えとなることを願い、認定NPO法人スマイルオブキッズが当センターと協力して管理・運営しています。きょうだい児預かり保育も行っていきます。

〒232-0066 横浜市南区六ツ川 4-1124-2 / TEL 045-824-6014

ピアサポーター

病気や障害のある子どもを育てた経験のある保護者による相談業務を行っています。

火曜日～木曜日 10時～14時 / 本館1階患者図書室 / 予約不要

ボランティアスタッフ

現在、約300人のボランティアが、外来、病棟、きょうだいのお預かり、お話し、園芸、作業、縫製、手作りの会などに所属し、活動しています。

こどもの健康の回復及び増進と福祉の向上のため、
最善の医療を提供します。

あなたの「げんき」と「えがお」のために
みんなでちからをあわせませす。



基本方針

1. 患者さんの命と安全を第一に考えます。
2. 患者さんとご家族とともに医療を行います。
3. 高度、先進的な医療を行うとともに、積極的に臨床研究に取り組みます。
4. こどもの発育、発達を考えた療養環境、教育環境を整えます。
5. 周産期・小児医療と保健・福祉に携わる人材育成に努めます。
6. 地域の関係機関と連携し、周産期・小児医療の充実、向上に貢献します。
7. 透明度の高い病院運営と情報公開に努めます。

交通案内



京急線

「弘明寺駅」より

バス停「弘明寺口」乗車（徒歩7分）

- 「井 10」系統：
「こども医療センター」行き
- 「東 01」系統：
「東戸塚駅東口」行き
- 「横 44」系統：「戸塚駅東口」行き
- 「戸 45」系統：「戸塚駅東口」行き



JR

「東戸塚駅」東口より

- 「東 01」系統：
「井土ヶ谷下町」行き

「戸塚駅」東口より

- 「横 44」系統：「横浜駅東口」行き
- 「戸 25」系統：
「こども医療センター」行き
- 「戸 45」系統：「桜木町駅」行き

「横浜駅」東口より

- 「横 44」系統：「戸塚駅東口」行き

いずれもバス停「こども医療センター」下車
できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

イラスト協力：
ヨシタケ シンスケさん



最善の医療で
こどもを元気と笑顔に



地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立
こども医療センター
Kanagawa Children's Medical Center



神奈川県立こども医療センター

〒232-8555 横浜市南区六ツ川2-138-4
Tel.045-711-2351 (代)
Fax.045-721-3324
HP : <https://kcmc.kanagawa-pho.jp>



神奈川県立こども医療センターは、昭和45年に設置された小児専門病院です。

こども専門病院(340床)及び障害児入所施設(90床)からなり、病気や障害のあるこどもたちに医療と福祉を一体として提供している総合医療・福祉施設で、各専門診療科、医療技術部門、看護局、施設が相互に連携してチーム医療を行うとともに、こどもの発達に則した包括医療、高度医療を提供しています。病院にはPICU病棟、ハイケア・救急病棟、クリーン病棟、こころの診療病棟など10の小児病棟と、新生児病棟、NICU病棟、母性病棟、MFICU病棟のあわせて14の病棟があります。また、入院・入所中のこどもたちが通学する神奈川県立横浜南支援学校がセンター内にあります。当センターでは、これまでの取組みが評価され、平成25年2月に全国15機関が指定された「小児がん拠点病院」の1つとなりました。今後も患者さんにとって最善の治療を提供するとともに、臨床研究所を中心に臨床研究にも力を入れてまいります。

こども医療センターの組織

医療局

総合診療科/救急・集中治療科/血液・腫瘍科/内分泌代謝科/感染免疫科/腎臓内科/遺伝科/輸血科/アレルギー科/神経内科/循環器内科/外科/整形外科/リハビリテーション科/形成外科/脳神経外科/心臓血管外科/皮膚科/泌尿器科/眼科/耳鼻いんこう科/放射線科/歯科/麻酔科/病理診断科/児童思春期精神科/新生児科/内科(母性)/産婦人科

医療安全推進部/患者家族医療対話推進室/感染制御室/小児がんセンター/緩和ケア普及室

地域連携・家族支援局

地域医療連携室/母子保健推進室/医療福祉相談室/退院・在宅医療支援室

医療技術・発達支援局

放射線技術科/検査科/薬剤科/栄養管理科/臨床工学科/臨床心理科/言語聴覚科/理学療法科/作業療法科

看護局

事務局

総務課/経営企画課/医事・診療情報管理課

障害児入所施設局

肢体不自由児施設「つばさの木」/重症心身障害児施設「ひだまり」

臨床研究所

臨床研究室/治験管理室/図書室

病棟構成

	病棟	病床数	内容
本館	5階 西病棟	30床	幼児/学童/思春期内科系
	5階 南病棟	30床	乳幼児内科系
	5階 クリーン病棟	15床	血液・腫瘍科/造血細胞移植
	4階 西病棟	30床	循環器系/外科系
	4階 南病棟	30床	外科系
	4階 東病棟	30床	外科系
	3階 PICU病棟	10床	PICU
	3階 ハイケア・救急病棟1	14床	ハイケア(救急患者、PICU退室後患者など)
こころの診療病棟	3階 ハイケア・救急病棟2	30床	ハイケア(救急患者、PICU退室後患者など)循環器系
	こころの診療病棟	40床	児童思春期精神科
周産期棟	2階 母性病棟・MFICU病棟	30床	母性(24床):一般の妊産婦 MFICU(6床):妊産婦の集中治療
	1階 新生児病棟・NICU病棟	51床	新生児(24床):急性期治療後の新生児 NICU(27床):ハイリスク疾患、急性期治療
病院合計		340床	
障害児入所施設	施設・リハビリ棟 1階	90床	肢体不自由児施設「つばさの木」(50床) 重症心身障害児施設「ひだまり」(40床)
	周産期棟 B1階		
センター合計		430床	



紹介受診の流れ



お願いと注意事項

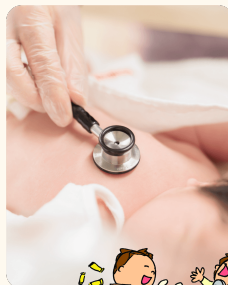
- ※ 急を要する場合は、紹介病院医師から直接、担当の診療科医師又は救急外来の医師に電話でご連絡下さい。
- ※ 診療科によっては、週ごとに外来担当医師が変わることがあります。また、週によっては診療を行わない曜日がある診療科があります。
- ※ 当センターに受診歴のある方でも別の診療科にかかる場合は、新たに院外医師の紹介状が必要です。

受診案内

診療受付時間	紹介予約制	対象
【原則】 月～金曜日 8:30～15:00 (一部異なる診療科もあります。)	医療機関や保健所等からの 紹介予約制です。	【原則】 15才以下 (産婦人科・内科(母性)を除く)

初めて受診される場合

原則、患者さんの診療情報を記載した医師からの紹介状を郵送していただきます。救急の場合は、電話連絡でも結構です。また、救急医療体制を整えていますので、救急隊からの依頼は24時間受け付けています。患者さんが受診されたあとは、紹介元と情報交換して円滑な連携を進めています。



入院・入所のご案内

病院への入院

外来診療時に、診療科ごとに「入院日」の決定を行い、必要な書類を入退院支援センターでお渡しします。お渡しした書類に必要事項をご記入の上、入院日にお持ちください。

障害児入所施設への入所

- 長期の場合 管轄の児童相談所にご相談ください。
- 短期の場合 生活支援課にご相談ください。

入院・入所当日の手続き

本館1階総合カウンター6番入退院窓口へお越しください。
※ 感染症がある場合は、入院・入所が延期されることがあります。

面会時間

【原則】10:00～22:00

- ※ 面会時間中に、検査・治療を行う時にはご協力をお願いいたします。
- ※ 新型コロナウイルス対策のための面会制限に関してご理解・ご協力をお願いします。



お部屋・共用スペースについて

最新の情報はこちら



有料個室

1日あたりの料金は8,200円～15,000円です。



学習室・プレイルーム

各病棟には学習室、プレイルームがあります。病棟学習室は、教室まで行くことができないこどもたちのために、支援学校職員が訪れ、病棟内での学習の場としても利用しています。

